

教養部会教授 佐藤 まさ子

1. 研究活動

人道的介入の変遷と国際政治への影響に関する一考察	2014. 3	名古屋芸術大学研究紀要 第 35 巻	1960 年代に国際連合が国際平和の脅威の一つに人権侵害を加えて以来、国際社会が人権擁護を普遍的な共通規範として認識するようになり、冷戦終焉後は、人権侵害に抗する人道的介入が漸増の傾向にある。しかし、人道的介入の容認は 17C 以降、国際政治社会が堅持してきたウェストファリア体制に一石を投ずるものであり、国際政治は新たな局面に入ろうとしている。つまり、国際政治界は、現在も国際政治の基盤を成しているリアリズムがいかにしてヒューマニズムを包摂し得るかという課題に直面しているのである。そこで、この問題を紐解く端緒として、拙稿では、国際政治場裏における人権擁護を人道的介入の権利と義務の論拠についての検討を試みた。
--------------------------	---------	--------------------	--

2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目 社会学		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要 ・授業理解のための資料作成	教材・資料等の概要 ・要語の定義・解説、及び授業で紹介する理論の要点の解説。 ・授業内容について整理した書き込み式補助教材 ・授業内容の要点を図式化したパワーポイントのスライド	
授業科目 教養講座 (社会)		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要 ・授業理解のための資料作成 ・DVD を用いて平和の概念化に具体性を持たせる ・文章表現力を培うことを目的としてビデオ / DVD を見た後、ミニレポートを作成させる ・授業の要点を図式化し、内容を整理し、理解しやすくするためのスライドの使用	教材・資料等の概要 ・授業の理解に必要な要語の解説 ・書き込み式補助教材 ・授業内容の要点を図式化したパワーポイントのスライド ・発展途上国の現情紹介の DVD	

3. 学会等および社会における主な活動

国際政治学会	1998 ~	
日本国際連合学会	1999 ~	
日本平和学会	1990 ~	
International Studies Association (USA)	1990 ~	
British International Studies Association	1998 ~	